

介護予防・日常生活支援総合事業が 始まっています



市町村が地域の実情に応じ、地域支援事業として実施するサービスです。生活支援サービスは、NPOや民間事業者、住民主体のボランティア組織など多様な事業主体を活用することになっており、シルバー人材センターもその一翼を担うことが期待されています。

サービス内容としては、1時間程の作業です。

- ①町からシルバーに依頼(申請)あり
- ②事務局・支援員・依頼者・町サポーターでお互いの条件が合うか面談
- ③支援員サービス実施 * 支援員とは会員の事です *



依頼者負担	町負担	会員配分金	事務費
200円又は400円 又は600円	1800円又は1600円 又は1400円	1500円	500円

* 依頼者負担金は、現金で支援員が徴収します。
領収証を事務局で用意します。*

このサービス(訪問型A)にあたり、実施可能な支援員(会員)には一定の研修を受講してもらわないといけません。

* 一定の研修・・・市町村が定める内容の研修 *

(ヘルパー・介護福祉士・介護初任者研修修了者はOKです。)

上記の研修を考えています。10名ほど集まれば開催できます。

H31年2月6.7.8日(3日間)、富来活性化センターで
予定しています。

<詳しくは、近くになったら又お知らせします>

会員登録されていない方も受講出来ます。

関心ある人は受講し、会員登録お願いしたいです。

男女問わず、受講出来ます！お友達も誘ってください！

サービス業務内容としては、ゴミ出し、食事準備・調理、台所掃除、洗濯、トイレ掃除、布団干し、風呂掃除、外出介助、声かけ、日中の話し相手、家具の移動など。



住み慣れた町

いつまでも安心して

暮らし続けることができるように・・・